

令和6年度 特別会計・公営企業会計決算

議案
第74号 ▶ 認定

国民健康保険



問 令和6年度国民健康保険税の徴収率が低下している。低下している理由をどのように考えているのか。

答 令和9年度に当市の保険税率が、埼玉県が示す「市町村標準保険税率」になるよう、令和6年度から段階的に保険税率の引き上げを行っている。保険税率の引き上げによる調定額の伸びに対し、収納額の伸びが追いついていない状況である。収納対策は昨年度と同様であることから、保険税率の引き上げによる影響であると考えている。

議案
第75号 ▶ 認定

後期高齢者医療



反対討論

コロナ感染の広がりや、消費税の引き上げ、年金の引き下げなどが続く一方で、3年前に75歳以上の窓口負担が2割に引き上げになり、一定期間実施は見送られてきた。しかし、今年の10月から2割負担が実施されることになり、高齢者の生活がますます脅かされている。

議案
第76号 ▶ 認定

介護保険



問 地域包括支援センター運営事業について、「ぼっかばか」よりも「ウエルシアハウス」の業務委託料が安い理由はなにか。

答 委託事業者の人件費の差である。

反対討論

介護報酬の連続削減、負担利用料の引き上げなど数々の介護現場への締めつけが行われた。そのため、介護施設の倒産を引き起こし、利用者・家族の負担を増やし、介護サービスを受けにくくする制度改悪が行われてきた。

《令和6年度 特別会計決算》

※1万円未満四捨五入

議案	区分	歳入	歳出	差引額
第74号	国民健康保険	45億 573万円	44億 940万円	9633万円
第75号	後期高齢者医療	8億9875万円	8億9638万円	237万円
第76号	介護保険	42億8415万円	40億5661万円	2億2753万円
第77号	白岡駅東部中央 土地区画整理事業	4億2012万円	3億1971万円	1億 41万円

議案
第77号 ▶ 認定

白岡駅東部中央 土地区画整理事業

問 令和6年度の保留地処分金の実績と、保留地の残り件数、面積について伺う。

答 令和6年度は一般保留地1件、440㎡、特別保留地1件、18.75㎡を処分した。残りの一般保留地は5件、2,384.7㎡、特別保留地は7件、55.41㎡である。

議案
第78号 ▶ 可決・認定

水道事業



問 令和6年度の流動比率は約150%となっている。過去の推移と併せて適正な基準について伺う。

答 流動比率は令和4年度が343.1%、令和5年度が406.2%、令和6年度が148.5%となっている。10億円以上の工事を行ったことで令和6年度は下がっているが、いずれも適正なものとして考えている。

議案
第79号 ▶ 可決・認定

公共下水道事業



問 八潮市の道路陥没事故の影響により中川流域下水道維持管理負担金は増えるのか。

答 復旧の方向性などは示されているが、その費用負担などについて、県から明確な説明はされていない。

議案
第80号 ▶ 可決・認定

農業集落排水事業



問 加入世帯数は年々減っていくと想定される。いずれ公共下水道に接続する方向と聞いているが、見通しはどうか。

答 令和6年度は411世帯となっている。人口の増加は難しく、施設の老朽化と併せて課題と捉えている。生活排水処理基本計画の中で、今後の在り方を検討しており、将来的には公共下水道に接続すると定めている。

《令和6年度 公営企業会計決算》 ※1万円未満四捨五入 (税抜)

議案	区分	収益の収入 経常利益	収益の支出 利益剰余金
第78号	水道事業	11億1234万円	9億3884万円
		1億7350万円	4億 991万円
第79号	公共下水道事業	9億 970万円	8億8424万円
		2547万円	5113万円
第80号	農業集落排水事業	9173万円	9123万円
		50万円	120万円

(編集・レイアウト担当 細井・浜口)